

東北復興月間

交流ミーティング
in 東京

～「新しい東北」を創る人々～

入場
無料

2016年6月
開催カレンダー

★「若者」DAY ★「アート」DAY ★「女性活躍」DAY
★「新しい東北」マルシェ ★「新しい東北」写真展

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 ★
12 ★	13 ★	14 ★	15 ★	16 ★	17 ★	18 ★
19 ★	20 ★	21 ★	22 ★	23 ★	24 ★	25 ★
26 ★	27 ★	28 ★	29	30	1	2

「アート」
DAY

「アート」
DAY



仮設住宅でのサイン展示の取組の紹介等により、アートが復興に果たした役割や、復興で得られた教訓などを発信します。気鋭な写真家等によるトークショーや、実際にアートを通じた取組を体験できるワークショップも開催します。

日時

2016年
6月19日(日)
11:00～17:00

場所

3331 Arts Chiyoda
(アーツ千代田 3331) 体育館(2F)
〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14

スケジュール

11:00～12:00

【トークショー】佐藤 尚之 氏・福島 治 氏

仮設住宅におけるサインアートをはじめとしたアート・クリエイティブを主とした復興活動事例の紹介

13:00～14:00

【トークショー】

田頭 真理子 氏・青沼 義郎 氏・今野 秀樹 氏・林 貴俊 氏

宮城県石巻地区で働くイケメン3名とポートレート撮影写真家による東北の今と特徴的な仕事を紹介。

14:15～15:15

①みんなでたたこう！
カホン演奏

カホン職人 青沼義郎氏によるワークショップ

参加
予約制

15:15～17:00

②みんなで学ぼう！防災ダンボールジオラマ
ダンボールアーティスト 今野英樹氏によるワークショップ

③みんなでつくろう！こけしづくり
こけし職人 林貴俊氏によるワークショップ

参加
予約制

※予約制の企画は現地にて1時間前より
参加受付を開始します。

復興庁

Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ

主催：復興庁

お問い合わせ：「東北復興月間」イベント事務局 TEL: 03-6280-0120

新しい東北

東北に新たなシンボル 「みんなでつくろうサインアート」展示

宮城県名取市美田園仮設住宅で、アーティスト黒田征太郎氏が住民の皆様と一緒に制作したサインアート。仮設住宅の壁に描かれた絵は住宅に表情と愛称を与え、人々の暮らしに潤いを生み出しました。

仮設住宅の解体によりサインアートは震災のシンボルとしてモニュメントに生まれ変わります。今回、その一連プロジェクトの紹介と、仮設住宅建物に描かれた現物のサインアートを展示します。

トークショー 11:00~12:00

コミュニケーションディレクター佐藤尚之氏による「仮設住宅美田園サインアートのこれから」とアートディレクター福島治氏による「祈りのツリー」他事例をトークショーにて紹介します。

コミュニケーションディレクター
佐藤 尚之 氏

電通から独立し、コミュニケーション・デザイン全般を扱う株式会社ツナグを設立。マスからネットまで通してメディア・ニューtralで企画するコミュニケーション・デザイナーという職種を作ったひとり。その後、2008年に著書「明日の広告」がベストセラーに。東日本大震災を機に公益社団法人助けあいジャパンを始め、くらしのある家プロジェクト「MOJO」などの支援団体を立ち上げた。

アートディレクター
福島 治 氏

浅葉克己デザイン室、ADKを経て有限会社福島デザイン入社。「デザインにおける社会貢献」の可能性を探究するため、障害者アートライブラリー「アートビリティ」の活動支援を始め、ソーシャルコミュニケーションを中心にとしたデザイン制作を行っている。東京工芸大学デザイン学科教授。独自の教育方法によって読売広告賞3年連続グランプリを始め、学生に30以上の賞を受賞。

東北の職を通してLIVEを伝える メンズ東北ライブトーク 「職ノマキ」トークショー 13:00~14:00

女性写真家 田頭真理子氏が石巻地区で働く様々な職業のイケメンを撮影。モデルとなった3名に登場頂き、東北のイマと特徴的な仕事の数々を紹介するトークセッションを行います。

出演者

田頭 真理子 氏(写真家)

今野 英樹 氏(ダンボールアーティスト)

青沼 義郎 氏(カホン職人)

林 貴俊 氏(こけし職人)



写真家
田頭 真理子 氏

2005年、初の個展「mobile sense」開催を機にフリーカメラマンへ。意欲的に個展を開催する一方、雑誌や広告など幅広い分野で活躍中。

ワークショップ 14:15~17:00

現地にて1時間前より
参加受付を開始します

14:15~15:15 「みんなでたたこう! カホン演奏」

講師: 青沼 義郎 氏

カホンは中が空洞の直方体にサウンドホールが空けられたペルー発祥の打楽器です。青沼氏が代表を務める「Arco」で制作されるカホンは著名ミュージシャンからも絶賛されるクオリティ。プロの演奏家による模範演奏を鑑賞後、カホンを使ってカホンミュージシャンと共に使い方を体験し、ミニ演奏会を実施します。【参加者: 20名】



カホン職人 青沼 義郎 氏

工房で制作したカホンを「日本楽器フェア」や「2014楽器フェア」など、数々のイベントに出展し、その高いクオリティから、著名ミュージシャンなどからも絶賛されている。

15:15~17:00 「みんなで学ぼう! 防災ダンボールジオラマ」

講師: 今野 英樹 氏

ダンボールで地域のジオラマをつくり、組み立て、模型上へのマッピングを通じ、周辺の地形・防災環境を3Dで体感・記憶するワークショップを実施します。【参加者: 30名】

ダンボールアーティスト 今野 英樹 氏
三層強化ダンボール「トライウォール」を活用した梱包ビジネスから、家具やイベント資材などを展開。強化ダンボール製の組み立てテーブルで、グッドデザイン賞に選ばれた。



15:15~17:00 「みんなでつくろう! こけしづくり」

講師: 林 貴俊 氏

一本の木から削り出し制作される石巻こけしは3.11以降に生まれました。今回はこの削り出しの実演と、参加者による絵付け体験を実施します。【参加者: 30名】

こけし職人 林 貴俊 氏
「石巻を元気にする新しい産物を」という思いから「石巻こけし」を考案し「Tree Tree ISHINOMAKI」オープン。全国こけしコンクールにて「仙台商工会議所会頭賞」受賞。



復興庁

Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ

主催: 復興庁

お問い合わせ: 「東北復興月間」イベント事務局 TEL: 03-6280-0120

新しい東北